

日・ベトナム 第9回防災協働対話(2021.12)【結果概要】

国土交通省とベトナム農業農村開発省は、2021年12月、Web会議形式により「第9回防災協働対話」を開催。災害対応のための特殊機器に関する両国の取組状況や、被害を軽減するための事前防災に関する取組等について議論しました。

- 1. 背景・目的**
 - ✓ 2013年9月に両省大臣間で署名された覚書に基づき、毎年ワークショップ等を開き、防災技術の展開を図っている(ダム運用・洪水予警報システム構築の無償案件形成に至った実績有)。
 - ✓ 第9回は、両国がそれぞれの災害対応のための特殊機器等について、適用の現状や方向性について情報共有を行うとともに、被害を軽減するための事前防災に関する取組等について情報交換を行った。
- 2. 日程・場所** 2021/12/14(火) Web形式(Zoom)
- 3. 参加者**

【日本】国土交通省 水管理・国土保全局(河川計画課国際室、防災課災害対策室、水資源部水資源計画課)、総合政策局 海外プロジェクト推進課、在ベトナム日本大使館、JICA地球環境部防災グループ、JICAベトナム事務所、JICA専門家、水資源機構、(一社)国際建設技術協会 等

【ベトナム】農業農村開発省(防災総局 ガー科学技術国際協力部長 他)



ワークショップの参加者



ベトナム側の会場



- ✓ 越側の災害対応強化への関心を踏まえ、その参考となるよう日本の事例(国交省の初動対応、災害対策用機材、TEC-FORCE等)及び事前防災の取組を紹介。越側からは土砂災害対策、防災機材や設備等に関する支援について提議され、今後国交省から派遣中のJICA専門家等を通じて協力を深める予定。
- ✓ また、2022年4月に日本(熊本市)での開催が予定されている第4回アジア・太平洋水サミットへの越国首脳級参加の働きかけや、ダム点検セミナーの2021年度内の開催についても、引き続き双方で協力を行っていくことで合意。